

会議録（要点筆記）（公開用）

会 議 名	令和5年度 第1回 米原市図書館協議会
開 催 日 時	令和5年6月25日（日） 午前10時00分 ～ 午前11時50分
開 催 場 所	米原市立近江図書館 かたりべホール
出席者および欠席者	出席者：久保田吉則委員、和田昌子委員、山口昌章委員、 谷田恵理委員、横山和子委員、西林正夫委員、 澤村貴生委員 欠席者：河口久美子委員、澤頭英子委員 事務局：平山課長、梶川館長、松浦主幹、寺義主任
議 題	説明事項 (1) 図書館協議会の役割について (2) 米原市立図書館サービス基本計画（第2次計画）について (3) 米原市子ども読書活動推進計画（第3次計画）について (4) 令和4年度年報について 協議事項 (1) 令和5年度年間計画について (2) 利用者アンケートについて その他 近江市民自治センターの再配置の方針について（情報提供）
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	・委員の互選により会長、副会長が選出された。 ・協議事項「(1) 令和5年度年間計画について」が承認された。 ・協議事項「(2) 利用者アンケートについて」は「子ども用」について、「■イベントや展示について、やってほしいこと」の項目の箇所で、「○○向け」の表記については削除し、選択肢を列挙するなど、回答してもらいやすく工夫、年齢については、70代、80代などとする等の意見を反映させること等で承認された。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	1 開会あいさつ 2 任命書交付 ・代表して1名の委員に事務局から交付 3 委員自己紹介 4 職員自己紹介 5 正副会長選出 ・事務局より、会長・副会長の選出について、米原市立図書館条例施行規則第15条第1項・第2項および委員の互選の旨を説明 ・委員の互選により会長に久保田委員、副会長に和田委員が選出 ・同規則第16条第1項により、以降の議事進行について会長が行う

■会長あいさつ

・ただいま、会長を拝命いたしました。図書館協議会委員になった最初の頃は、市民側の立場に立って建設的な意見を述べさせてもらいました。それに対し、図書館の方は一生懸命応えてくださり、米原市立図書館が本当に素晴らしい図書館になったのではないかと思います。その顕著な例として、平成30年度・令和元年度の個人貸出冊数が同規模の自治体の中で全国1位という輝かしい成果を挙げられたことは誇りに思います。これから様々な資料が出てきますが、まだまだ様々な課題があります。特に新委員の皆さんには、その数字を見られた率直な意見をこの図書館協議会にぶつけていただいて、みんなで課題に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

■副会長あいさつ

・県で図書館の仕事をしていたこともあり、学校図書館や子どもの読書活動推進をどんどん実現していくのが大変うれしく思います。知事が「こどもとしょかん」や子ども中心の施策を始められるということは、読み解く力の向上につながる非常に大切なことだと思います。また、読書に親しむことは、豊かな人生を送る一つの手立てだと思っています。いろいろな御意見をお聞きして勉強させていただきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

・事務局より、同規則第16条第2項の規定により、委員定数9名に対し出席委員7名、よって半数以上の出席により、本日の図書館協議会の成立の旨を報告

6 説明事項

(1) 図書館協議会の役割について

・事務局、資料に基づき説明

(2) 米原市立図書館サービス基本計画（第2次計画）について

・事務局、資料に基づき説明

(3) 米原市子ども読書活動推進計画（第3次計画）について

・事務局、資料に基づき説明

■会長

・図書館と学校（小・中学校）とのつながりについて、学校は学校で読書を独自に実施してくのか、図書館が関わって指導していくのか、どのようなスタンスですか。

■事務局

・図書館は市立図書館として、市民にサービスを提供しており、学校の方は学校図書館という形で小中学校に設置をされ、図書主任の先生、学校司書が運営をされています。市立図書館には子どもたちだけでなかなか来られない現状もあるので、子どもたちが本と出会う機会を少しでも多くつくるために、学校図書館と市立図書館が、それぞれの役割を果たしながら、連携して、子どもたちの読書に取り組む姿勢です。

■会長

・連携していて同じ方向を目指しているということで、図書館協議会でもどんどん意見を言ってよいということですね。

■委員

・学校と図書館との関わりで、図書館は小学1年生には利用者カードを作成し、ブックリストも配布していただくなど、積極的に対応いただいています。学校の体制が司書によって差があるように感じています。教育委員会で生の声を聴いていただけると良いと思いました。

■事務局

・学校司書の方もそれぞれ頑張ってくださっていると思っておりますが、個別に学校にいくので、情報共有が進めば、もっと活躍していただけたと思います。研修など学校司書が集まっていたく機会を設けて、さらに情報共有を図っていただけると思っています。

(4) 令和4年度年報について

・事務局、資料に基づき説明

■会長

・P23の「絵本のセット貸出」というのは、絵本のセットを用意しておいて、未就学児がいる園や子育て支援センターなどの職員が図書館に出向いて団体貸出するものですか。

■事務局

・はい、そうです。図書館に来館いただき、団体の方に借りていただきます。セットは20～30冊の本が30セット用意してあり、主に、保育園や認定こども園などの職員に借りに来ていただいています。セットする絵本を少しずつ変え、楽しんで読んでもらえるようにしています。

■会長

・利用実績が、4月は2セット、3月は5セットなど少ない気がし

ますが、米原市には絵本のセット貸出の対象は何施設くらいあるのですか。

■事務局

・市内に園は13園あり、そのクラスごとに借りていただけます。子育て支援センターは4か所あります。

■会長

・各施設には、来館すればセット貸出できるというのはすでに周知いただいているのですね。

■事務局

・はい。

■会長

・これはすごく良いサービスです。高齢者施設で、施設の入所者・通所者の方で本が読みたい方がいても、施設の方が図書館に出向くことができない場合、私どもボランティアが施設に本を届けています。そのときに一番困るのが借りる本の選書です。図書館の職員が施設へのおすすめ本を用意してもらえるのは、良いサービスだと思いますので推奨してもらいたいです。

■委員

・P32で、山東図書館と近江図書館の行事・イベントで、山東図書館のところに図書館サポーターの会があり、少ない時は1人、多い時には5人くらいで、どのような活動をされているのか。近江図書館にはこれがないので少し説明してほしい。

■事務局

・図書館サポーターの会の活動は、図書館で利用者に貸出しているカバンの修繕、アイロンあてを中心に、イベントの準備のお手伝いなどをいただいております。近江図書館では、本の修理ボランティアの活動がありますが、コロナ禍で遠のいており、令和4年度は山東図書館のサポーターの活動のみとなりました。

・図書館サポーターは、5～6人が集まってくださる時と、1～2人で活動される時があります。

■委員

・今日の朝日新聞に、読書アドバイザーというものが東京であるという記事がありました。また、滋賀県でも知事が読書に力を入れているとお聞きしました。米原市には、来てもらえるのか、また、それに近い催しものはないのですか。

■事務局

・読書アドバイザーという形では承知しておりませんが、子どもの読書に関して、ボランティアの養成講座などは、県で実施されています。

■事務局

・読書アドバイザーがいて、読み方の工夫や本の選び方を子どもや保護者の方に対して支援してもらえれば非常に有効だと思います。そういう視点で行政サイドから、県の方に提案していきたいと思います。貴重な意見と受け止めさせていただきます。

7 協議事項（1）令和5年度年間計画について

・事務局、資料に基づき説明

■会長

・数年前から比べて取組が増えていると思います。『令和4年度 年報』のP32からP37にイベントの参加者人数が書いてあるので、参考に、皆さん御意見ありましたら、ぜひともよろしくをお願いします。

■副会長

・昨年度の取組で、中・高校生向けの学習室がありましたが記載されないのでしょうか。今年度の計画では、中学生対象のものが、あまりないと感じています。一つの方向ですが、県の教育振興基本計画について、3月に知事と教育長と副知事とで、「どんな教育をしてほしいか」「どういう図書館がいいか」など、中高生の声を聞いている場があるのです。米原市からも双葉中学校と大東中学校の生徒が参加しています。中学生は忙しいので、市立図書館に来るのは難しいと思いますが、中学生を呼び込みたいなら、中学生の意見を聞いてみてはどうかと思います。

■事務局

・職場体験などの機会に中学生の声を聞いていきたいと思います。学習室については、図書館協議会で設置してはどうかと意見をいただいて始めており、今年度もはにわ館で開設したいと思っています。

■事務局

・昨年度、生涯学習課でも職場体験を受け入れたときに、子どもの声を聞きたいと思い、「今どんな本が人気か」「どんな図書館なら行きたいか」を聞きました。それを編集し、「地元中学生が選ぶ一推しコミック」という形で展示しました。当事者の声に共感し、反映しながら、取り組んでいきたいと思います。

■会長

・他の図書館に比べて、様々なイベントをしていただいているのが、すごいと思います。ただ、この年報を見ると参加人数が少ないものがあります。昨年度の図書館協議会でも話題になりましたが、イベントをどう市民に周知していくかです。学校でこれらのイベントを知る手段はあるのでしょうか。

■委員

・私は、多くのことをやっていただいている、米原市の図書館はすごいと感じています。初めて知るところもありますが、これから広まっていくという期待もしています。年報を見ると数値がたくさん書かれています。今の社会において、成果目標で実績を求められることは仕方がないと思います。しかし、限られた職員で、これだけのことをやっていただいても社会情勢で数値が悪くなる場合がありますので一喜一憂する必要はないと思います。それよりも今やってくださることで、効果があることは続けていただく。そして、効果がなかったと思うことについては改めていくという姿勢でいいと感じています。

■会長

・本当に素晴らしいことをされているので、来てもらわなければ分からないというのはもったいないと思います。学校との連携の強化や広報、フェイスブックなどで、いかにこの素晴らしい企画を打ち出していくかを、引き続き、検討いただければと思います。

■委員

・年報と今年度の事業計画を見させてもらって、これだけのイベントを行われていると、職員の皆さんは苦勞されていると感じます。先ほどの話を聞かせてもらって、数字に振り回されるだけでなく、どれだけの成果が上げられたかということが大事だと思います。

(2) 利用者アンケートについて

・事務局、資料に基づき説明

■副会長

・図書館利用者のアンケート、対象はどれくらいの年代の方ですか。

■事務局

・来館者に協力をお願いしますので、10代から70代以上までです。裏面の「子ども用」が小学生用です。

■副会長

・高校生が回答するときは「大人」ですか。

	<p>■事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生は「10代」で回答していただきたいと思っています。 <p>■副会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども用のアンケートで、「イベントや展示について」で実施してほしいことを書いてくださいとありますが、小学生が対象でしたら、「大人向け」でやってほしいことは何ですかと聞いても書けないと思います。「大人と一緒にできるものがあれば書いてください」「おじいちゃんやおばあちゃんと一緒にできるものがあれば書いてください」のように、分かりやすい言葉にした方が良いでしょう。 <p>■会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私もそう思いました。大人のアンケートと同じ項目になっています。他の質問は選択肢があるのに、ここだけ自由記述になっているので、書くことを思いつかないのではないのでしょうか。 <p>■事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの〇〇向けという対象分けはしなくて良いということですか。 <p>■会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けなら、滑舌トレーニングなどの選択肢がある方がいいと思います。 <p>■事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども用のアンケートが〇〇向けという区切りをなくして、大人用に選択肢があった方がいいということですか。 <p>■会長・副会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども用のアンケートの方が、選択肢があった方がいい。 <p>■事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども用のアンケートは、〇〇向けの対象をなくして、選択肢を入れ、大人用のアンケートはこのままだでもよろしいですか。 <p>■委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人用のアンケートの年齢の項目で、70歳以上の選択肢がありません。今年の3月で70歳になったので、この選択肢では一番の高齢者になったような気がします。できれば、70代以上をもう少し細かく分けてほしいです。 <p>■事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そのようにします。 <p>■委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の利用者アンケートに関連して、令和4年度年報のアンケート
--	--

結果ですが、3点ほど確かめたいことがあります。まず、年報のP38で、年齢層について20歳代が利用者層として弱いということは何か理由があるのですか。

■事務局

・図書館の利用が多いゾーンは、やはり小さなお子さんを連れた家族ですので、30代が多いです。確かに20代が少ないので、少しでも工夫して利用が増えるようにしていきたいと思います。

■委員

・次に、P40で、これまで利用者として図書館のウェブサイト更新が遅いと言ってきましたが、アンケートの結果を見ると、「図書館が行っている事業を何で知りましたか」という質問について、「館内掲示」が一番多いことに驚きました。館内掲示は図書館司書の見せ方が一番大事ですので、そこに力を入れていただけるといいと思いました。もう一点はそのアンケートの中で、「無回答」が16.9%とありますが、こういった方を指すのでしょうか。

■事務局

・「無回答」は回答がなかったものです。

■会長

・アンケートについて、事務局案をもう一回出されるのか、それとも、これで実施されるのですか。

■事務局

・今いただいた御意見をもとに検討し、実施したいと思います。

■会長

・皆さん、それでよろしいでしょうか。

■各委員

・はい。

8 その他

■近江市民自治センターの再配置の方針について

・地域振興課、資料に基づき説明。

■会長

・近江図書館は、双葉中学校からは近いですが、市街地から少し離れたところにありますので、来館者数に課題がありました。その中で市民自治センターが移転されることは、来館者数増につながるのではないかと思います。工事は仕方ないと思いますが、サービスの低下にならないようにだけは、注意していただけたらと思います。

	<p>■事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回の開催の日についてですが、次回も今回と同じ日曜日の午前でさせていただき、第3回の視察研修は、また違う日程で調整させていただきたいと思います。 <p>■会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日配布された『ナツヨミ』等の資料は持ち帰っていただいて、ぜひ目を通していただけたらと思います。 <p>9 閉会あいさつ</p> <p>■副会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日はありがとうございました。今日から新しい委員の皆さんと読書活動推進等について話し合いができました。今後、図書館がより良いものになるようにしていきたいと思います。本日はありがとうございました。
--	--

会議の公開・非公開の別	<p>■公開 傍聴者： <u>0人</u></p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>一部公開または非公開とした理由</p> <p>()</p>
会議録の開示・非開示の別	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等:)</p> <p><input type="checkbox"/>非開示(根拠法令等:)</p>
全部記録の有無	<p>会議の全部記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>録音テープ記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>
担当課	教育部 生涯学習課 山東図書館 (内線：6530)